

定例公安委員会

日時：令和6年2月1日 9時00分～11時00分

出席委員：河合委員長・藤森委員・中尾委員・尾堂委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1 報告	令和5年中における人身安全対処事案の取扱状況	生活安全部	本部長 総務部長 警務部長
	主要事件の検挙		生活安全部長 地域部長
	主要事件の検挙 3件	刑事部	刑事部長 交通部長 警備総務課長
	「令和6年能登半島地震」の発生に伴う警察災害派遣隊の活動状況	警備部	名古屋市警察部長 情報通信部長 警察学校長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（13件）	総務部	公安委員会 執務官
2 決裁	激励の上申		
3 報告	愛知県警察留置管理規程等の全部改正		
4 報告	中部空港警察署の移転等について		施設課長
5 決裁	苦情の調査結果（2件）	警務部	住民サービス課長
6 報告	監察実施結果		監察官
7 裁決	行政文書不開示決定に対する審査請求		訟務官
8 裁決	行政文書一部開示決定に対する審査請求（2件）		
9 裁決	行政文書開示決定に対する審査請求（2件）		
10 決裁	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に基づく再発防止命令の発出に係る意見聴取の実施	刑事部	捜査第四課長
11 報告	警察職員の援助派遣	警備部	警備第二課長
12 決裁	警察職員の援助派遣		
13 決定	聴聞等の実施結果・決定 59件	総務部	首席聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 生活安全部

ア 令和5年中における人身安全対処事案の取扱状況

生活安全部長から、

「令和5年中の人身安全対処事案の認知件数は20,648件で、前年と比較し、1,472件、7.7パーセント増加した。」

旨の報告があった。

イ 主要事件の検挙

生活安全部長から

近親者や小児性愛者グループによる強制わいせつ等事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「複雑な事件であり、あらゆる捜査手法を用いて徹底的に解明するまで、相当な苦労であったと思う。感謝申し上げます。」

旨の発言があった。

また、委員から、

「しっかり連携が取れたことによる成果であったと思う。」

旨の発言があった。

(2) 刑事部

ア 主要事件の検挙

刑事部長から、

弥富市平島町地内集合住宅における現住建造物等放火、殺人等事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「地道な捜査を重ねた結果、被疑者の検挙に至ったものだと思う。本当に御苦労さまでした。」旨の発言があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

知多郡阿久比町地内における男性被害殺人事件の検挙概要について報告があった。

ウ 主要事件の検挙

刑事部長から、

六代目山口組弘道会傘下組織幹部らによる不正競争防止法違反事件の検挙概要について報告があった。

(3) 警備部

「令和6年能登半島地震」の発生に伴う警察災害派遣隊の活動状況

警備総務課長から、

「令和6年能登半島地震」の発生に伴う警察災害派遣隊の活動状況について報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（13件）

公安委員会執務官から、
1月28日までに届いた公安委員会宛の文書等13件
について説明があり、決裁した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、
弥富市平島町地内集合住宅における現住建造物等放火・殺人等事件捜
査本部
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 愛知県警察留置管理規程等の全部改正

留置管理課長から、
愛知県警察留置管理規程等の全部改正
について報告があった。

(4) 中部空港警察署の移転等について

施設課長から、
中部空港警察署の移転等
について報告があった。

(5) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、公安委員会宛での「保護の取扱いに関する苦情」等
について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、決裁した。

(6) 監察実施結果

監察官から、
監察実施結果（令和5年度業務監察、服務監察及び随時監察）
について報告があった。

(7) 行政文書不開示決定に対する審査請求

訟務官から、行政文書不開示決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(8) 行政文書一部開示決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、行政文書一部開示決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(9) 行政文書開示決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、行政文書開示決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(10) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に基づく再発防止命令の
発出に係る意見聴取の実施

捜査第四課長から、
「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第9条第9号、第
11条第2項及び第34条第1項の規定に基づく再発防止命令の発出に係る
意見聴取を実施する。」

旨の説明があり、決裁した。

(11) 警察職員の援助派遣

警備第二課長から、

「石川県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警察職員を派遣した。」

旨の報告があった。

なお、委員長から、

緊急の案件のため、会議を招集できず、各委員と協議の上で援助派遣を決裁し、委員長として権限を行使したことについて報告があった。

(12) 警察職員の援助派遣

警備第二課長から、

「石川県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警察職員を派遣したい。」

旨の説明があり、決裁した。

(13) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 59件
について説明があり、行政処分を決定した。

定例公安委員会

日時：令和6年2月8日 9時00分～11時40分

出席委員：河合委員長・藤森委員・那須委員・尾堂委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	令和6年度当初予算（案）及び令和5年度2月補正予算（案）の概要	総務部	本部長 総務部長
2	令和5年（2023年）の警察運営の基本目標達成に向けた取組結果等	警務部	警務部長 生活安全部長
3	主要事件の検挙（2件）	刑事部	地域部長 刑事部長
4	交通事故発生状況（令和6年1月末）	交通部	交通部長 警備部長
5	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和6年1月中）	警備部	名古屋市警察部長 情報通信部長
6	「令和6年能登半島地震」の発生に伴う警察災害派遣隊の活動状況〔書面報告〕		警察学校長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（8件）	総務部	公安委員 会 官
2 決裁	激励の上申（3件）		
3 決裁	警察署協議会委員の辞職		
4 報告	包括外部監査の受監結果		監査官
5 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定	警務部	住民サービス課長 首席監察官 訟務官
6 決裁	苦情の調査結果（2件）		
7 報告	監察案件		
8 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（4件）		
9 裁決	銃砲仮領置処分に対する審査請求	生活安全部	生活安全総務課長 保安課長
10 報告	街頭防犯カメラシステムの活用状況（令和5年中）		
11 報告	火薬類取締法に基づく立入検査に関する規程の制定	刑事部	刑事総務課長
12 決裁	逮捕状に代わるものの交付請求等の運用開始に伴う司法警察員等の指定に関する規則の改正	警備部	警備総務課長 警備第二課長
13 報告	対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報（令和6年1月中）		
14 決裁	警察職員等の援助派遣	名古屋市警察部	企画調整課長
15 報告	名古屋市との治安連絡会の開催結果	総務部	首席聴聞官 聴聞官
16 決定	聴聞等の実施結果・決定 58件		

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

令和6年度当初予算(案)及び令和5年度2月補正予算(案)の概要

総務部長から、令和6年度当初予算(案)及び令和5年度2月補正予算(案)の概要について、

「令和6年度当初予算額は、1,813億4,728万8千円(令和5年度当初予算比2.7パーセント増加)で、主な事業内容は、

- 暴力団の壊滅
- 交通死亡事故の抑止
- 県民の身近で発生する犯罪への的確な対応
- デジタル化の推進
- 組織体制の充実
- 治安の基盤たる警察施設の整備
- 警察運営の合理化及び効率化に向けた取組の推進
- 警察施設勤務環境の整備

である。

令和5年度2月補正予算額は、2億4,919万9千円の減額である。」

旨の報告があった。

委員から、

「警察施設の整備は、働きがいのある職場の環境面として、非常に重要であると思う。今後もしっかりと整備をしていただきたい。」

旨の発言があった。

(2) 警務部

令和5年(2023年)の警察運営の基本目標達成に向けた取組結果等

警務部長から、令和5年警察運営の基本目標であった

- 暴力団の壊滅
- 交通死亡事故の抑止
- 県民の身近で発生する犯罪への的確な対応

に対する年間の取組結果及び令和6年の取組方針について報告があった。

委員から、

「暴力団は、資金源を断ち切ることでその壊滅につながると思うので、引き続き対策をお願いします。また、飲酒運転を撲滅するために、引き続き徹底した取締りを行っていただきたい。」

旨の発言があった。

(3) 刑事部

ア 主要事件の検挙

刑事部長から、

ランドクルーザー、アルファード等を対象とした組織的自動車盗グループの検挙概要について報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

組織的な大麻営利目的栽培等事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「二事件ともに、よくここまで緻密な捜査を尽くして検挙していただいた。本当に御苦労さまでした。」

旨の発言があった。

(4) 交通部

交通事故発生状況（令和6年1月末）

交通部長から、

「交通事故死者数は、1月中10人で前年同期比プラス4人であった。
1月中の交通死亡事故の主な特徴としては、

- 高齢者が多発
自動二輪（原付含む）が多発
交差点内が多発

であり、2月中の主な取組は、

抑止の柱『高齢者・歩行者・自転車・交差点』対策の推進

- 高齢歩行者保護に資する取締りの強化
- 一斉取締り
- 企業主催の200日間自転車無事故無違反ラリー表彰式の開催
- 高齢者等に的を絞った広報啓発活動の推進
白バイの運用

等である。」

旨の報告があった。

(5) 警備部

ア 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和6年1月中）

警備部長から、

令和6年1月中の行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可について、

「令和6年1月中、7件の許可申請を受理して、全て許可した。」

旨の報告があった。

イ 「令和6年能登半島地震」の発生に伴う警察災害派遣隊の活動状況 [書面報告]

警備部から、

「令和6年能登半島地震」の発生に伴う警察災害派遣隊の活動状況について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（8件）

公安委員会執務官から、
2月2日までに届いた公安委員会宛の文書等8件
について説明があり、決裁した。

(2) 激励の上申（3件）

公安委員会執務官から、

- 六代目山口組弘道会傘下組織幹部らによる不正競争防止法違反事件合同捜査班
- ランドクルーザー、アルファード等を対象とした組織的自動車盗事件共同捜査班
- 組織的な大麻営利目的栽培事件合同捜査本部

に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の辞職

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職
について説明があり、決裁した。

(4) 包括外部監査の受監結果

監査官から、
包括外部監査の受監結果
について報告があった。

(5) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定
について説明があり、原案どおり裁定した。

(6) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、公安委員会宛での「取調べに関する苦情」等について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、決裁した。

(7) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(8) 運転者区分決定に対する審査請求（4件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(9) 銃砲仮領置処分に対する審査請求

訟務官から、銃砲仮領置処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(10) 街頭防犯カメラシステムの活用状況（令和5年中）

生活安全総務課長から、
街頭防犯カメラシステムの設置状況等及び令和5年中の街頭防犯カメラシステムの活用状況
について報告があった。

(11) 火薬類取締法に基づく立入検査に関する規程の制定

保安課長から、
火薬類取締法に基づく立入検査に関する規程の制定
について報告があった。

(12) 逮捕状に代わるものの交付請求等の運用開始に伴う司法警察員等の指定に関する規則の改正

刑事総務課長から、
逮捕状に代わるものの交付請求等の運用開始に伴う司法警察員等の指定に関する規則の改正
について説明があり、決裁した。

(13) 対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報（令和6年1月中）

警備総務課長から、
対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報（令和6年1月中）
について報告があった。

(14) 警察職員等の援助派遣

警備第二課長から、

「石川県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員等の援助要求があり、所要の警察職員等を派遣したい。」

旨の説明があり、決裁した。

(15) 名古屋市との治安連絡会の開催結果

企画調整課長から、

名古屋市との治安連絡会の開催結果について報告があった。

(16) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- | | |
|-------------------------|-----|
| ○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 | 56件 |
| ○ 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 | 2件 |
- について説明があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和6年2月15日 9時00分～11時50分

出席委員：河合委員長・藤森委員・那須委員・中尾委員・尾堂委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	第64回愛知県警察拳銃射撃競技大会の開催	警 務 部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長
2	主要事件の検挙	交 通 部	生 活 安 全 部 長 地 域 部 長
3	交通安全大使を起用した広報啓発活動の推進		刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長
4	「令和6年能登半島地震」の発生に伴う警察災害派遣隊の活動状況〔書面報告〕	警 備 部	名古屋警察部長 情報通信部長 警察学校長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出 席 者
1 報告	人事案件	本 部 長

案件	件 名	担 当 部	出 席 者
2 決裁	公安委員会宛文書等の受理（7件）	総 務 部	公 安 委 員 会 官
3 決裁	激励の上申		執 務 官
4 報告	被疑者取調べ監督の実施状況（令和5年中）		総 務 課 長
5 決裁	人事案件	警 務 部	警 務 部 長
6 報告	外部通報の受理		住 民 サ ー ビ ス 課 長
7 決裁	苦情の調査結果（2件）		
8 報告	監察案件		首 席 監 察 官
9 決裁	警察職員の援助要求	刑 事 部	捜 査 第 三 課 長
10 決裁	指定暴力団六代目山口組等に対する特定抗争指定暴力団等に係る指定期限の延長及び官報による告示		捜 査 第 四 課 長
11 報告	警察職員の援助派遣	警 備 部	警 備 第 二 課 長
12 決裁	警察職員の援助派遣		
13 決定	聴聞等の実施結果・決定 62件	総 務 部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

第64回愛知県警察拳銃射撃競技大会の開催

警務部長から、第64回愛知県警察拳銃射撃競技大会について、
「2月16日（金）、愛知県警察学校射撃場において実施する。」
旨の報告があった。

(2) 交通部

ア 主要事件の検挙

交通部長から、
電動キックボードによる重傷ひき逃げ事件の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「一般原動機付自転車は特定小型原動機付自転車と異なり、運転免許が要ることを知らずに乗っている人がいると思う。今後も啓蒙、広報活動及び取締りをしっかりと進めていただきたい。」
旨の発言があった。

イ 交通安全大使を起用した広報啓発活動の推進

交通部長から、
「令和6年度の交通安全大使に中日ドラゴンズ「柳裕也投手」を起用して、交通安全啓発の広報資料を作成し、県内各所に掲出することで県民の交通安全意識の高揚を図る。」
旨の報告があった。

委員から、

「現在、愛知県内の交通死亡事故が立て続けに発生している。引き続き、しっかりと広報啓発をお願いする。」

旨の発言があった。

(3) 警備部

「令和6年能登半島地震」の発生に伴う警察災害派遣隊の活動状況
[書面報告]

警備部から、

「令和6年能登半島地震」の発生に伴う警察災害派遣隊の活動状況について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 人事案件

本部長から、

人事案件

について報告があった。

(2) 公安委員会宛文書等の受理（7件）

公安委員会執務官から、

2月9日までに届いた公安委員会宛の文書等7件について説明があり、決裁した。

(3) 激励の上申

公安委員会執務官から、

名古屋市中区栄四丁目地内発生危険運転致傷・重傷ひき逃げ事件捜査本部
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(4) 被疑者取調べ監督の実施状況（令和5年中）

総務課長から、令和5年中における
被疑者取調べ監督の実施状況
について報告があった。

(5) 人事案件

警務部長から、
人事案件
について説明があり、決裁した。

(6) 外部通報の受理

住民サービス課長から、
外部通報の受理
について報告があった。

(7) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、公安委員会宛ての「取調べ等に関する苦情」等
について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、決裁した。

(8) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(9) 警察職員の援助要求

捜査第三課長から、
「本県公安委員会から岐阜県公安委員会に対して、『愛知県警察・岐阜県警察合同捜査第76号事件』捜査のため、警察法第60条第1項の規定に基づき、所要の警察官等の派遣を要求したい。」
旨の説明があり、決裁した。

(10) 指定暴力団六代目山口組等に対する特定抗争指定暴力団等に係る指定期限の延長及び官報による告示

捜査第四課長から、
「指定暴力団六代目山口組等については、抗争が終結したと認められないなどの理由から、特定抗争指定暴力団等として指定する期限を延長し、その旨を官報公示する。」
旨の説明があり、決裁した。

(11) 警察職員の援助派遣

警備第二課長から、
「石川県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警察職員を派遣した。」
旨の報告があった。

なお、委員長から、
緊急の案件のため、会議を招集できず、各委員と協議の上で援助派遣を決裁し、委員長として権限を行使したこと
について報告があった。

(12) 警察職員の援助派遣

警備第二課長から、

「石川県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警察職員を派遣したい。」

旨の説明があり、決裁した。

(13) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 59件
- 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 2件
- 暴力的要求行為に対する再発防止命令にかかる意見聴取 1件

について説明があり、行政処分を決定した。

定例公安委員会

日時：令和6年2月29日 9時00分～11時40分

出席委員：河合委員長・藤森委員・那須委員・中尾委員・尾堂委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	第64回愛知県警察拳銃射撃競技大会の結果	警務部	本総務部 警務部 生活安全部 地域部 刑事部 警備部 名古屋警察部 情報通信部 警察学校
2	「あいち地域安全戦略2026」の策定	生活安全部	警務部 生活安全部 地域部 刑事部 警備部 名古屋警察部 情報通信部 警察学校
3	国府宮はだか祭における雑踏警備の実施結果	地域部	警務部 生活安全部 地域部 刑事部 警備部 名古屋警察部 情報通信部 警察学校
4	主要事件の検挙（3件）	刑事部	警務部 生活安全部 地域部 刑事部 警備部 名古屋警察部 情報通信部 警察学校
5	3月の行事予定〔書面報告〕	警務部	警務部 生活安全部 地域部 刑事部 警備部 名古屋警察部 情報通信部 警察学校
6	能登半島地震に伴う本日（2月29日）の活動状況〔書面報告〕	警備部	警務部 生活安全部 地域部 刑事部 警備部 名古屋警察部 情報通信部 警察学校

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者	
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（7件）	総務部	公安委員 会 官	
2 報告	警察署協議会の委員の委嘱等に関する規程の一部改正			
3 決裁	警察署協議会委員の辞職と委嘱（2件）			
4 決裁	人事案件	警務部	警務部長	
5 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定		住民サービス課長	
6 決裁	苦情の調査結果（2件）		首席監察官	
7 報告	監察案件		訟務官	
8 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求			
9 裁決	運転免許停止処分に対する審査請求			
10 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（2件）			
11 裁決	行政文書一部開示決定に対する審査請求		人身安全対策課長	
12 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果		交通部	運転免許課長
13 決裁	愛知県道路交通法施行細則及び運転免許事務取扱要綱の一部改正並びに愛知県警察における運転免許の取扱い等に関する規程の全部改正			
14 報告	運転免許更新手続きに関する措置		警備部	警備第一課長
15 決裁	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請			
16 報告	警察職員の援助派遣	警備第二課長		
17 決裁	警察職員の援助派遣			
18 決定	聴聞等の実施結果・決定 54件	総務部	首席聴聞官	

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

第64回愛知県警察拳銃射撃競技大会の結果

警務部長から、

「2月16日（金）に愛知県警察学校射撃場において実施された第64回愛知県警察拳銃射撃競技大会の結果」について報告があった。

委員から、

「代表選手の真剣に競っている姿が印象に残っている。引き続き、鍛錬していただき、活躍をしていただきたい。」旨の発言があった。

(2) 生活安全部

「あいち地域安全戦略2026」の策定

生活安全部長から、

「県、県教育委員会、県警察が安全なまちづくりのために連携を図りながら取り組むべき施策の基本指針となる『あいち地域安全戦略2023』の戦略期間が本年度末に満了となることに伴い、新戦略となる『あいち地域安全戦略2026』が策定される。」旨の報告があった。

(3) 地域部

国府宮はだか祭における雑踏警備の実施結果

地域部長から、
国府宮はだか祭における雑踏警備の実施結果
について報告があった。

委員から、
「激しいもみ合いの中で、大事故につながらなかったのは、警備に従
事した職員のおかげである。ご苦労様でした。」
旨の発言があった。

(4) 刑事部

ア 主要事件の検挙

刑事部長から、
知多郡阿久比町地内における男性被害強盗殺人事件の検挙概要
について報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、
中区新栄二丁目地内における男性被害強盗殺人事件の検挙概要
について報告があった。

ウ 主要事件の検挙

刑事部長から、
歓楽街における組織的準詐欺事件の検挙概要
について報告があった。

(5) 警務部

3月の行事予定（書面報告）

警務部から、
3月の行事予定
について書面報告があった。

(6) 警備部

能登半島地震に伴う本日（2月29日）の活動状況（書面報告）

警備部から、
能登半島地震に伴う本日（2月29日）の活動状況
について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（7件）

公安委員会執務官から、
2月22日までに届いた公安委員会宛の文書等7件
について説明があり、決裁した。

(2) 警察署協議会の委員の委嘱等に関する規程の一部改正

公安委員会執務官から、
警察署協議会の委員の委嘱等に関する規程の一部改正
について報告があった。

(3) 警察署協議会委員の辞職と委嘱（2件）

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職と委嘱
について説明があり、決裁した。

(4) 人事案件

警務部長から、
人事案件
について説明があり、決裁した。

(5) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定
について説明があり、原案どおり裁定した。

(6) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、公安委員会宛での「事故捜査に関する苦情」等
について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、決裁した。

(7) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(8) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(9) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許停止処分に対する審査請求について、請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(10) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、いずれも原案どおり裁決した。

(11) 行政文書一部開示決定に対する審査請求

訟務官から、行政文書一部開示決定に対する審査請求について、請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(12) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施について、
「令和5年1月中は、つきまとい、押し掛け等を理由に5件の緊急禁止命令等を実施した。また、面会要求、押し掛け等を理由に8件の警告を実施した。」
旨の報告があった。

(13) 愛知県道路交通法施行細則及び運転免許事務取扱要綱の一部改正並びに愛知県警察における運転免許の取扱い等に関する規程の全部改正

運転免許課長から、

愛知県道路交通法施行細則及び運転免許事務取扱要綱の一部改正並びに愛知県警察における運転免許の取扱い等に関する規程の全部改正について説明があり、決裁した。

(14) 運転免許更新手続きに関する措置

運転免許課長から、
運転免許更新手続きに関する措置
について報告があった。

(15) 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請

警備第一課長から、
行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請
について説明があり、決裁した。

(16) 警察職員の援助派遣

警備第二課長から、
「石川県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警察職員を派遣した。」
旨の報告があった。

なお、委員長から、
緊急の案件のため、会議を招集できず、各委員と協議の上で援助派遣を決裁し、委員長として権限を行使したこと
について報告があった。

(17) 警察職員の援助派遣

警備第二課長から、

「石川県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警察職員を派遣したい。」

旨の説明があり、決裁した。

(18) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 50件

○ 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 4件

について説明があり、行政処分を決定した。